

## 平成 27 年 12 月 定例教育委員会 会議録（要旨）

### 1 日 時

平成27年12月24日（木）

開会 午前9時30分から 閉会 午前10時46分

### 2 場 所

小城市役所 西館 2-6 会議室

### 3 出席及び欠席委員

出席委員 山崎委員長 上野委員 飯盛委員 大庭委員 久本委員 今村教育長

欠席委員 なし

### 4 会議出席職員

南里教育部長 山口教育総務課長 本村学校教育課長 松尾保育幼稚園課長 古庄文化課長  
坂田生涯学習課長 西村生涯学習課副課長 南里教育総務課副課長 田中教育総務課副課長兼  
施設係長 中尾教育総務課庶務係長 古賀保育幼稚園課保育幼稚園係長

### 5 平成27年11月定例教育委員会の会議録承認について

[承認]

### 6 教育長の報告事項

- ・ 2学期の終業式について、学校と教育委員会と連携しながら、何とか今日を迎えられたということに感謝します。
- ・ 守破離という言葉があります。学校で言えば、1学期は「守」。2学期は「破」として独自の色を出して行事の多い中で頑張っていた。3学期は守破離の「離」で、新年はそれをまとめて、中学校や高校や就職など希望の日になるように生徒に寄り添いながら頑張ってもらいたい。
- ・ 11月28日に少年少女の声大会、功労者・善行表彰があった。三日月中学校コーラス部のアトラクションがあり、毎年、「梧竹讃歌」等で梧竹顕彰会にも出ていますが、非常に素朴に中学生らしく歌っており、学校の先生たちがこのような形で子どもたちを後押しして頑張っていた。
- ・ 小城市観光協会より市内全4中学校の3年生へ、岡山神社で必勝祈願、成就祈願をした「y o u c a n !」という羊羹をいただいた。
- ・ 11月30日は小城の市民交流プラザ「ゆめぷらっと小城」の内覧会、牛津公民館の内覧会を実施した。
- ・ 12月1日はスポーツ審議会を開催し、小城のスポーツ推進計画策定へ向けて審議を行った。
- ・ 12月議会の一般質問（小城市の教育について、小城市の歴史上の人物を活かしたキャリア教育について、病後児保育、小城市の育英事業について、放課後児童クラブ {放課後児童クラブの保護者負担の増額}、小城市の自殺対策について、小城市の教育行政、不登校現状、学校設備・機器の維持管理について、まち・ひと・しごと創生総合戦略、主権者教育について、子育て支援、ふるさと納税教育、公民館機能の充実・支援・支館の建替え、教育環境の充実）
- ・ 12月13日梧竹書道展に出席。梧竹書道展でも小城の男性コーラスのシルバーコスモスの方たちが「梧竹讃歌」を歌っていただいて、広がりを見せています。
- ・ 12月14日のICT利活用教育フェスタに出席した。講演は、教育再生会議の第7次、第8次提言内容だった。
- ・ 12月17日～19日は、相原一郎基金で12名の小・中学生が、東京研修を行い、貴重な体験

をしてきました。

- ・12月23日に「君に届けたい愛のX'masチャリティーコンサート」が開催された。当日、驚いたのは、少年少女の声大会で発表した砥川小学校の防災教育を発表したり、全盲のバイオリニストのエスコートを小城中の男子がしたり、子どもの舞踊等があった事です。小城市の子どもたちや、生涯学習や文化連盟の活動の方たちを舞台に引き出し、いわゆるコラボをされていました。その発想に驚き、大変勉強になったコンサートでした。
- ・ICT活用取組では岩松小学校のICT、タブレット授業がぐっと進んでよかった。文科省の方からICTの応援自治体として事業を受けた。九州都市教育長会で、小城市のICTの取り組みを発表した。
- ・小城市の教育研究大会は、2学期は多くの行事があるなかで頑張っていた。三日月小・中学校の特別支援の研究指定は、三日月小・中学校が県内でもトップのモデルをつくったわけで、これを一層伸ばしていく2学期だったと思う。来年へ向けて、特別支援教育を制する学校が教育を豊かにできると考える。
- ・小城市は非常に生徒指導の課題も少なく、教育相談的なものも他の地区と比べると安泰ですと言っていたが、ここ一、二年は小城市も生徒指導の安泰地区ではなくなっている。そのことを私たちは根本的に考えていかなければいけない。これは3学期への取り組みだと思っている。

## 7 議 事

### 第1 報告事項

#### 【報告第22号】

平成28年度小城市育英資金・小城市小柳育英資金育英学生募集要項について

〔報告説明〕

◇教育総務課係長が提案理由説明

平成28年度小城市育英資金・小城市小柳育英資金育英学生募集要項について報告するもの。

〔意見・質問〕

○委員長

例年と変わったのは、最後の返還の滞る場合の項が例年に加えた形ですね。ほか、数字は変わっていないですか。

○教育総務課係長

27年度は、小柳育英資金の対象者がなかったということで、28年度は1名増やして、2名以内ということで募集します。

〔結 果〕

了 承

### 第2 協議事項

#### 【協議第3号】

市内教育・保育施設の卒園式及び入園式について

〔協議説明〕

◇保育幼稚園課長が提案理由説明

市内の教育・保育施設の卒園式と入園式の日程が決定した事に伴い、教育委員の皆様にも出席をお願いするために、出席について協議をお願いするもの。

〔意見・質問〕

○委員長

特に不都合な方は、申し入れて配慮してもらおうようにしてください。

〔結 果〕  
承 認

## 8 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について（後援6件申請6件承認）

〔意見・質問〕

- ①平成28年度「家庭倫理講演会」／家庭倫理の会 佐賀西部
- ②五色百人一首 佐賀県大会／佐賀市伝統文化子ども体験教室実行委員会
- ③牛津赤れんが館 アフタークリスマスライブ／特定非営利活動法人つなぎレンガ座
- ④第26回 小城市三里牛尾梅まつり／小城市三里牛尾梅まつり実行委員会
- ⑤平成27年度「第11回小城市モデル子どもクラブ」発表会／小城市青少年育成市民会議
- ⑥Kids Fun 「主役はきみだ！」／小城市こども未来塾～あゆの会～

〔結 果〕  
了 承

(2) 平成28年 小城市成人式の式典対応者について

〔報告説明〕

◇生涯学習課長が各事業開催について報告説明

〔意見・質問〕

なし

〔結 果〕  
了 承

(3) 「小城市ふるさと食の日」の実施と試食会の開催について

〔報告説明〕

◇教育総務課副課長が各事業開催について報告説明

〔意見・質問〕

なし

〔結 果〕  
了 承

(4) 来年度の土曜授業について

〔報告説明〕

◇学校教育課長が報告説明

来年度につきましては、平日の子どもと向き合う時間を確保することを目的に土曜日を有意義に使っていただくということで、6月、7月、9月、12月、2月の5回実施をする計画であることを報告説明。

〔意見・質問〕

○教育長

この土曜授業については、小城市の主体性を持って考えようということで、わかる授業の創造、それと心とか生徒指導の面で、学校教育課の方と私どもと話をしながら年3回を年5回でやってみたらという提案をいたしました。時期として、10月、1

1月については地域行事等もあり子どもの健康面、集中力の面から見ても、無理というご意見をいただきました。2月は中学生は受験に備えていろいろできるので、こういう提案としたところですよ。

○D委員

2月1日は、今はどうか知りませんが、私立の後期入試あたりとの絡みは大丈夫なんですか。

○学校教育課長

中学校の校長先生方のご意見は何った上です。どんどん前倒しで、既に1月で推薦とかそういった私立はほぼ決まりかけています。県立も前期がありますので、かなり早く決まっていくということはあると思います。3学期については、県立の一般入試が3月10日前後ぐらいにまたありますので、その前として2月に実施をしていきたいと思っています。

○委員長

11月のときに1時間目の授業を回ってみたら、少し何かきつそうな、そういう子どもがおりました。普通は週5日ですから、その週は6日授業があるという生活のリズムというのをやっぱり考えないといけないかなという気がした。

例えば、クラスマッチとかそういう講演会とか、授業よりもそっちのほうに主体を移したほうが良いような感じもしました。

○学校教育課長

学校行事等含めて、平日にどうしてもしないといけない学校行事を土曜日にして、保護者も来てもらうというので非常に有意義にできたという学校もあります。勉強の教科学習もしており、年間何回かあるので、そういった中で検討をしていただきたいと思っています。

○委員長

そういうことを少し工夫して、いい方向にいくようにやられた方がいいと思います。

〔結果〕

了承

## 9 次回定例教育委員会開催日程及び場所

【日時】 1月28日(木) 午前9時30分～

【場所】 小城市役所 西館2階 2-6会議室

## 10 議事【非公開】

### 第1 議決事項

#### 【第38号議案】

指定校変更の認定について

〔承認〕

### 第2 報告事項

#### 【報告第23号】

小城市保育施設等の利用調整に関する事務取扱内規について

〔了承〕

#### 【報告第24号】

教育委員会事務局職員の休職について

〔了承〕